

検査の結果から歯周病のレベルを測定します



歯肉炎

歯周ポケット～3mm



歯周炎(軽度～中等度)

歯周ポケット 4～6mm



歯周炎(重度)

歯周ポケット 7mm～

①唾液検査



②染め出し、ブラッシング



③バイオフィルムの除去



スケーリング

歯肉の上の歯石除去 (状態によって1～2回)

SRP(スケーリングルートプレーニング)

- ・歯肉の下の歯石除去 (状態によって数回)
- ・歯肉の下のバイオフィルム除去

再評価

歯肉の直りをみます

歯周外科治療

歯周ポケット搔爬術
再生療法、骨移植など

治療終了後1ヶ月検診

- ・歯周ポケット検査
- ・バイオフィルムの除去
- ・フッ素塗布

メンテナンス(定期健診)

歯周治療が終了したら、再発・進行しないようにコントロールする必要があります。
ご自宅でのセルフケアと歯科医院でのプロフェッショナルケアの両立が大切です。